

まさかの災害に備える

全国各地で、毎年のように「数十年に一度」の大規模災害が発生しています。「もしも」の災害時に備え物と心の準備が必要です。

災害に対する知識を深める

予想される様々な災害に対する知識を深めることが大切。住んでいる場所によって避難の段階、備えも変わってきます。まずは、金山町のハザードマップで災害リスクを確認しましょう。



指定緊急避難場所・指定避難所を知る

指定緊急避難場所

災害が発生し、または発生のおそれがある場合にその危険から逃れるための避難場所として公共施設を指定しています。

指定避難所

災害の危険性があり避難した住民等や、災害により家に戻れなくなった住民等を滞在させるための公共施設を指定しています。

避難開始の情報を知る

警戒レベルは、災害発生の危険度が高くなるほど数字が大きくなります。必ずしも1から5の順番で発表されるとは限らず、事態が急変することもあります。避難情報が発令されていない場合でも、危険を感じたら安全な場所に避難しましょう。

警戒レベル	避難情報・とるべき行動
警戒レベル5	災害発生情報 災害がすでに発生している状況です。命を守るため最善の行動をとってください。
警戒レベル4 全員避難	避難勧告・避難指示（緊急） 速やかに危険な場所から、近隣の安全な場所へ緊急に避難しましょう。
警戒レベル3 高齢者等避難	避難準備・高齢者等避難開始 避難に時間のかかる人は避難をしましょう。

非常時持出袋の準備で命を守る

いざという時、すぐに避難ができるように必要なものを事前に準備しておきましょう。保管場所は日頃目につく玄関やリビングがおすすめです。また、災害時に支障がないように、非常時持出袋の中身は定期的に点検し、食品類の賞味期限など確認しましょう。家族が一人ひとつ持ち出せるようにしておきましょう。

===持出品リスト===

- 携帯ラジオ 懐中電灯 電池 非常用食品
- 非常用飲料水 ティッシュペーパー 除菌ティッシュ
- ラップフィルム 使い捨てカイロ ライター マスク
- 現金 印鑑 健康保険証・免許証 預貯金通帳
- タオル 着替え 常備薬 レインコート
- ハザードマップ など

※リストは参考です。状況に合わせて準備してください。

段ボールベッドを購入しました

避難所を開設した場合に「3密」を防ぐ備蓄品として、地方創生臨時交付金を利用して段ボールベッドを整備しました。段ボールベッドの利点は、設置しやすく、備蓄や搬出入も容易にできること。また保温性にも優れ、組み方によりとても丈夫になります。避難所では菌やウイルスが蔓延することが考えられますので、新型コロナウイルスにも対応した備蓄品の購入を今後も進めていきます。

「自分で命を守る」意識を

昨今は、日本だけでなく、世界中で災害が多発しています。災害はいつ起こるか本当に予想がつかないものです。

金山町には地区ごとに自主防災組織があります。住民の皆さんには「自分の命は自ら守る」意識を高めるために、地区で行う防災訓練などに積極的に参加し、どのような行動をとればいいのかを確認していただきたいと思っています。テレビや行政放送などで、避難を促す情報は得ることができませんが、早期の避難行動を行うのは住民自身の判断。自分の家の周りの高齢者は誰が助けるのか、逃げる時はどの道を通るのか。頭で考えていて

もいざという時にはなかなか瞬時に動くことはできないと思います。地域との関わり方と防災への意識の持ち方で、被害を減らすことができます。防災グッズの準備など、簡単なことから意識を高めてほしいと思います。また、災害によって取るべき行動も異なります。今は新型コロナウイルス感染症の恐れがあるので、除菌アルコールやマスクを余分に備蓄するなど、常日頃から防災について意識を高める事で実際に災害がおきた時に落ち着いて行動ができるようにしましょう。

また、町内の建設業3社と町は災害発生時にドローンを使って、人が近づけない場所でも情報収集・現場確認ができるように協定を結んでいます。我々消防団も日々防災体制の強化に努めています。

自然災害とコロナウイルス感染症、どちらの危険からも皆さんの大切な命を守るために、「もしも」に備えることが重要です。

災害時における飲料水と電動車両に関する協定を締結しました



町と株式会社小野商会ウォーターネット山形月山は、災害が発生し一定期間避難所で生活した場合に、避難所の生活環境を改善するため飲料水を提供する協定を締結しました。災害時には、ウォーターサーバー10台と12ℓ入りタンク100本が提供されます。



町と山形三菱自動車販売株式会社及び有限会社笹原自動車工場は、災害が発生した場合に、応急対応や災害復興のために必要とする電動車両及び給電装置を貸与する協定を締結しました。災害時にはアウトランダーPHEVやミープを貸与いただき非常用電源として活用します。